



社会福祉法人 新潟みずほ福祉会

(第7号)



春 近 し

発 行

新潟みずほ福祉会・三園家族会

所 在 地

〒950-2137 新潟市小見郷屋107番地2

T E L

025-262-0044

F A X

025-261-5483

ホーメページ

<http://www.niigatamizuho-fukusikai.jp>

E メール

niigatamzh-fukusikai@desu.ne.jp



支援費元年に思うこと

みのり園

園長 星野 吉曹

明けましておめでとうございま
す。

年の初めに、新春の気分を害する
ような話で恐縮ですが、昨年ス
タートしたばかりの支援費制度
が、今後、どうなって行くのか不
透明になっていきますので、その問
題を考えてみたいと思います。

※ 利用者一人ひとりの
尊厳を守り、人権の保
障に努めます。

※ 利用者の視点に立ち
安心して利用できる
質の高い福祉サービス
の提供に努めます。

※ 地域に親しまれる
安定した福祉の拠点作
りと、豊かな社会福祉
の実現に努めます。

昨年末、国の支援費予算のニ
ュースで、ホームヘルプ事業が、
五十億不足とか、あるいは、居宅
支援で、百億足らない等が報じら
れ、その後、確保できた、との続
報も入ってきました。

ところが、今度は、障害者団体
から、入所施設に入る支援費が高
額になってしまった。

支援費を貰つてはいるものの非難が發
せられたこと自体、極めて、憂慮
すべき問題と考えます。實際、入
所施設に入る支援費が潤沢であれ
ば、少し我慢しようかとはなるの
でしょうが、措置費時代から、ぎ
りぎりの状況で、制度が変わって、
赤字経営に陥っている施設の現状
を無視しての発言であり、逆に、
憤りすら覚えます。

確かに、在宅障害者の方々にと
って、収入が障害基礎年金だけと
しますと、入所施設の支援費額と
比べたら比較にななりません。しか
し、施設訓練等支援費額の八割が
制度を介護保険制度に吸収する方
向での検討を始めるそうです。

そうしますと、支援費制度は、立
派でも、絵に描いた餅でしかなか
つた、と言わざるを得ないのでし
得ません。

所詮、社会福祉の基礎構造改革
による「社会福祉法」の理念は、立
派でも、絵に描いた餅でしかなか
つた、と言わざるを得ないのでし
得ません。

新年、あけまして、おめでとう
ございます。今年も、よろしく、
お願いします。

法人事務局のうごき

1月14日	1月15日	1月16日	1月17日	1月18日	1月19日	1月20日
福祉会幹部会議	福祉会幹部会議					

その他の会議等



潟みずほ園、みのり園及び第2
みずほ園三園の利用者に、年頭の挨
拶のため、来園された。手みやげ
に「シュークリーム」を持参され
た。ひとりに手渡された後に、な
ごやかに歓談され、利用者全員と
握手し、友好的な時間を楽しまれ
た。

平成十五年度 みのり園家族会全体研修会

成年後見制度とは何か？～それは、施設入所されている知的障害を持つ方のご家族にどのような関係があるのか？～

（支援課 三井）
ます。成年後見制度とは何か？～それは、施設入所されている知的障害を持つ方のご家族にどのような関係があるのか？～

皆さんともてん真剣な眼差しで話しに耳を傾け熱心に受講されていました。研修終了後は、和やかなムードの中懇談会が繰り広げられました。普段家族の方々との交流が少ないこともあります。普段家族の方々との交流が少ないと良き時間を過ごすことができました。

当法人、西蒲原郡障害者生活センター『わあくらく』地域生活推進員の竹田一光さんを講師に迎え、成年後見の制度や、その重要性を一時間に渡り分かりやすく講義していただきました。

（土）新潟市内の『クリオリス』にてみのり園家族会全体研修会が、二十五家族・二十九名、職員十七名参加のもと行われました。

去る一月十七日

（土）新潟市内の『クリオリス』にてみのり園家族会全体研修会が、二十五家族・二十九名、職員十七名参加のもと行われました。

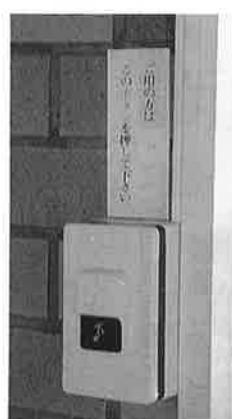


— 真剣な眼差しで —



第2みずほ園 家族会通信

去る十二月二十七日午前十時より、会員十七家族十九名の参加により、環境整備が行われました。きれいな園舎であたらしい年を迎えるよう、普段できない所まで頑張って頂きました。年々、会員の参加者数は減ってきておりますが、今後も家族会会員様の多くの参加をお願いいたしたいと思います。今回、参加された会員の皆様、ご苦労様でした。



地区懇談会報告会の中での要望として「土日に職員室が不在の時がある」との指摘があり、対応策として新たに「来客用呼び鈴」を設置いたしました。来園された家族の方で、職員不在時に活用していただければと思っております。（事務局 佐藤）*

新潟みずほ園家族会 地区懇談会報告会の開催

去る十二月十四日（日）新潟内クリオリスにおいて、役員会及び地区懇談会及び交流会が開催されました。報告会に先立ち役員会が開催され、県身協役員交流会や研修旅行等の経過報告がなされました。地区懇談会の報告会では共通議題であった①支援費制度移行後の諸問題②家族会事業の見直しの二点が各地区より報告されました。特に研修旅行については、各地区より賛否両論様々な意見が出され、継続して検討していくことになりました。報告会終了後、家族会忘年会に移り盛会のうちに終了しました。



みづほの友

リレーエッセイ⑪

風間 忠雄

生命福祉実現への祈りをこめて昭和五十六年に作詞し、遠藤実先生がまごころをこめて作曲し、寄贈して下さったのが、新潟みづほ福祉会制定の園歌「みづほの友」であります。

どんな障害者でも、この世の生をうけられた方は、それなりに天分がある筈であり、それによって生きがいのある生活をしていただくなことが可能な筈です。

人格構造は「本能」による下部構造と、日常生活の主体となる中部構造の「心」と、人の本性である上部構造「魂」とで成り立っています。本能の座は大脳の古い皮質、心の座は大脳の新しい皮質、それなら魂の座はどこか、長い間研究し、その座は臍の奥にあると体得することができました。

心身に障害のある方は、色々と悩んだり苦しんだりして、灰色の

人生を送ってこられたことでしょう。然し上部構造が目覚めれば、これまでの苦しい生活も、恵みの試練であったと自覚して、与えられた条件の下に生きがいを見出しあげ天分を果たすことができます。

児童福祉法制定以来、福祉の現場で全身全霊をうちこんでの実践

を通して体得した生命福祉、生命を尊重し生命力を躍動させる福祉、その願いを「みづほの友」に

こめたのです。第一章では「広い心」、第二章では「強い心」、第三

章では「明るい心」をうたい、第

四章に「：人には愛の心あり、よろこびわきて今日もまた、胸をはずませ進むなり、みづほの友よきよくあれ」と結んであります。

魂が躍動すれば、与えられた条件の下で、広い心、強い心、明るい心、愛の心を發揮して、きよらかな人生を展開することができます。理窟は別として、遠藤先生の名曲を声高らかに歌えば、入所者も、職員も、保護者も地域社会の方々も一体となって、すばらしい総親和総努力の理想が実現します。「みづほの友」を復活された横山理事長に深い感謝を捧げます。

私のおすすめ一品料理

”体にやさしい自然食品
黒酢を飲んでみませんか？“

黒酢には、クエン酸など有機酸

ビタミン、ミネラル、必須アミノ酸などが多く含まれています。

毎日、飲用することで、疲労回復・高血圧予防・動脈硬化予防・冷え性や肩こりの解消などに効果があると言われています。

飲み方は、朝夕2回、黒酢大さじ一杯を水5倍～10倍で薄めて飲みます。（りんごジュースなどで割ると飲みやすくなります）

飲めない方は、毎日の料理に取り入れてみてはいかがですか。

ドレッシングを紹介します。

（Y・I）
飲めない方は、毎日の料理に取り入れてみてはいかがですか。
ドレッシングを紹介します。

入所のあいさつ



この度、新潟みづほ園に入所した五十嵐昌明です。
まだ園の生活に不慣れな所もありますが、よろしくお願ひいたします。

インフォメーション

加湿器・業務用暖房機を設置しました



この度、居住棟廊下を中心に、加湿器と業務用暖房機を設置しました。快適な施設生活のための環境改善の課題として、居室と廊下との温度差の解消がありました。この冬の寒さとインフルエンザ予防対策につながると考えています。

1/15 自治会新年会

テコロジで歌合戦しました。
「わたしのだいじな〜♪」



12/19 自治会忘年会



みずほのあしあと

1/28 笠木小学校もちつき交流会



一緒にもちつきをしたり筒送りゲームで楽しみました

1/21 笠木小学校車イス体験



初めて電動車椅子に乗ってみたよ。
ぶつからないように、ゆっくりゆっくり…

* * * * 年男に聞く！ 今年の抱負は…？ * * * *



新潟みずほ園

〒950-2137

TEL 025(262)0044

新潟市小見郷屋107-2 FAX 025(261)5483

URL <http://www.aa.alpha-net.ne.jp/mizuhoen>

Eメールアドレス mizuhoen@m20.alpha-net.ne.jp

(おくやみ)

一月一日、田中主任の御尊父様
がご逝去されました。
謹んでご冥福をお祈りします。

■利用者動向■

(退所) 十二月十六日付
小池五十三さん
(入所) 十二月十七日付
五十嵐昌明さん

ペンリレー第六回

三井美紀

「よろしくお願ひします」

はじめまして！

昨年十月に第2みづほ園より異動してきました。

みのり園で勤務するようになり四ヶ月。今までの生活と異なることが多く、四苦八苦しながら毎日を過ごしています。

私は社会人十三年目、新潟市在住の明るく元気な三十？才、独身です。平成八年からこの新潟みづほ福祉会にお世話になっていきます。

今まで、さまざま人と出逢い、たくさんのこと教えていただきました。学んできた中で大事にしていきたいと思っていることがあります。

「笑顔で接する」

この言葉を思いながら仕事をしてきたつもりですが知らず知らず忘れていたように思います。今一度、この言葉を胸に務めていきたがよろしくお願いします。

次回は、総務課の佐藤涼子さんにお願いします。

【家族会研修旅行】

十一月七日、石川県能美郡辰口町の知的障害者更生施設「星が岡牧場」への施設見学。そこは、平成七年開設で建物は新しく、室内も明るくゆったりとした居住スペースが確保され、食堂はホテル

と見間違えるほど。居室は一～二部屋のみで、男女別々の浴室があり毎日入浴を実施。食事でも昼食は、二十五種類の、メニューから選ぶことができるなど、利用者主体の取り組みがなされています。

サークル活動では、名の知れた講師を招いて本格的に行われており、なによりも選択肢の多さ（二十種類）にはびっくり。また、施設独自のガイドヘルプサービス（会員八十名）の充実により、休日などの利用者の外出を保障しているとのことです。

すべてにおいて、感心と驚きの施設見学でした。



【リハビリ講習会】

十一月六日、みのり園の体育館に於いて、第四回障害者リハビリテーション講座が開催されました。講師として、新潟県障害者交流センターから理学療法士・作業療法士が来園し、県内十四施設から二十四名の職員が参加されました。

今回は、みのり園でリハビリが必要と思われる五名を中心個別指導が行われ、理学療法及び作業療法の両面からアドバイスを受けることができました。早速、これを参考にして毎日の日課の中にリハビリ遊びの時間を設け、他の利用者も一緒になって参加できる活動として取り組んでいます。

新鮮な大根は、三園で分け、それぞれの厨房で調理してもらい、皆さん、おいしくいただきました。ありがとうございました。

ありがとうございました。



【笠木小学校大根寄贈】

十二月四日、笠木小学校の六年生の皆さん、学校で育てた大根を収穫し、みのり園に届けてくれました。毎年の恒例行事となり、交流を楽しみにしている利用者からは、「今年は晴れるといいね」の声も聞かれました。



みのり アルバム

11/16 笠木小学校
収穫を祝う集い12/4 笠木小学校
大根寄贈12/4 笠木小学校
大根寄贈

12/8 ジャスコ慰問



12/7 ジャスコ慰問



12/7 新大吹奏楽



1/9 新年会



12/27 忘年会



12/27 忘年会

みのり園

〒950-2138

新潟県新潟市藤野木51番地

電話 025-262-0075 FAX025-262-1439

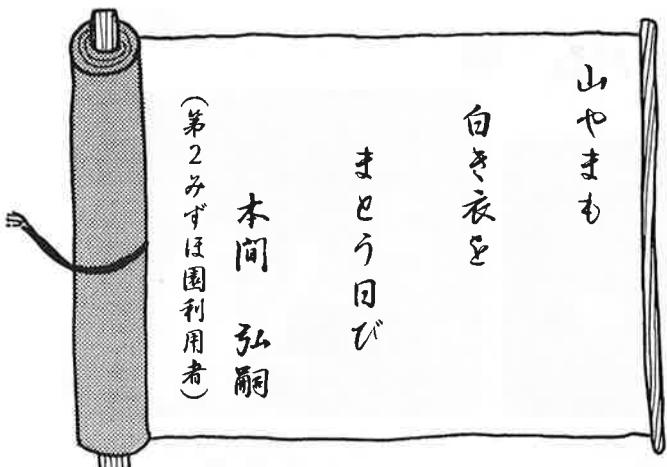
ホームページ

<http://www.aa.alpha-net.ne.jp/minorien/>

Eメール minorien@m21.alpha-net.ne.jp



2/3 節分

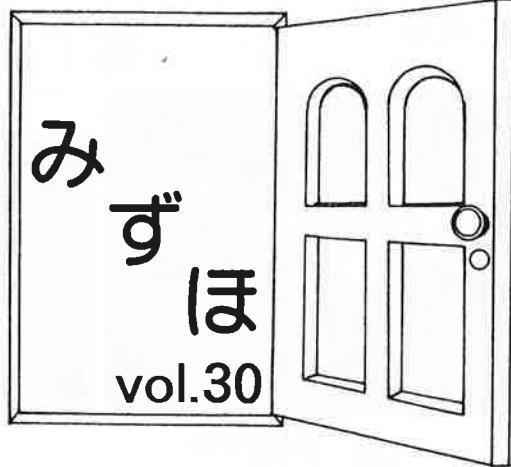


第

2

み

す

ほ
vol.30

おでんのような兄弟姉妹…どこが？

忘
年
会



さあさあ、お立ちあい、ご用とお急ぎでない方は見てらっしゃい！



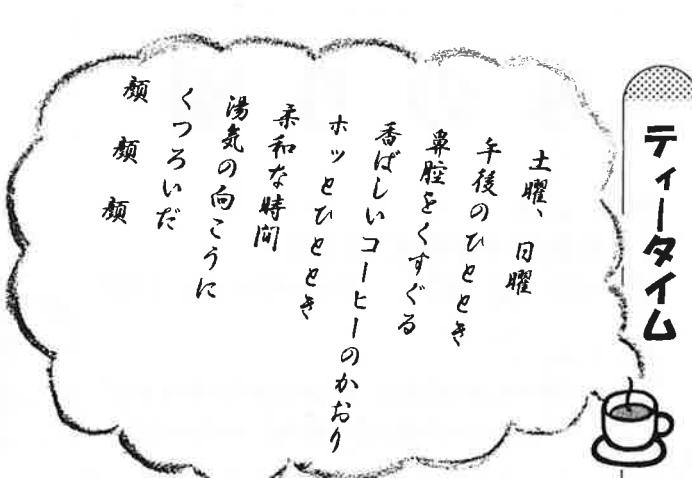
さあ、大きな声を出して、寒さを吹き飛ばしましょう！

昨年十一月より新中浜在住の宮内幽香子先生を迎えて音楽教室を始めました。当初、体操教室的な活動をしていましたが、利用者の皆さんより、もっと歌を歌いたいとの希望もあり、毎月一回季節の歌や童謡をメインに、軽い体操を加えています。歌で季節を感じ、大きな声を出してストレスの発散ができるらしいですね。歌は人の心を豊かに柔らかくしてくれます。そんな楽しい時間を利用者の皆さんとすごせる教室にできたらいいなあと思います。

音・樂・教・室

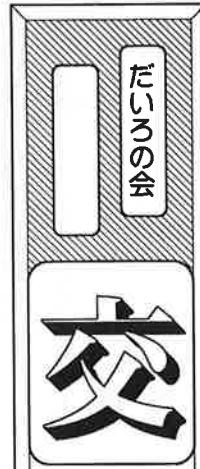


みのり園利用の方にも手伝ってもらっています





決めのポーズもバツチリ決まり
おみごと！（保古野木保育園）



ひと足早いメリークリスマス！
…ザ・クリケツコンサート始まり始まり…



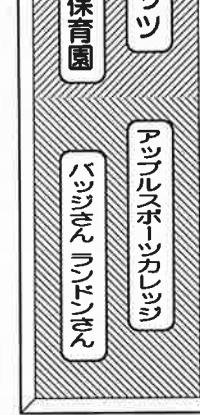
国際親善？いざ勝負！?
(バッジさん ランドンさん)



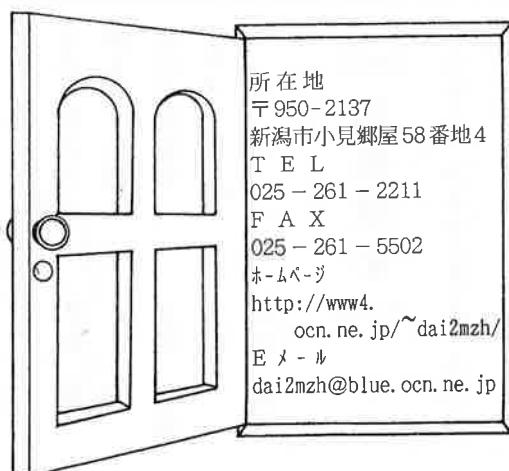
「クラブのロク」さあ、ダイヤのロクはどこかな？
(アップルスポーツカレッジ)



一緒に、唄ってくれるかな…「ハイ」
(だいろうの会)



ぼくたちの友好を祝って（保古野木保育園）



所在地
〒950-2137
新潟市小見郷屋58番地4
T E L
025-261-2211
F A X
025-261-5502
ホームページ
<http://www4.ocn.ne.jp/~dai2mzh/>
E メール
dai2mzh@blue.ocn.ne.jp

利用者の伊藤清志さんが、
平成十六年一月十四日逝去さ
れました。
穏やかな人柄を偲んで、心
よりご冥福をお祈り申し上げ
ます。

II 計 報 II

一月二十九日から第2みずほ園
で生活することになりました。
今後とも、よろしくお願ひしま
す。



渡辺
進

◇新規利用者紹介

『職員動向』

(新規採用) 十月十四日付
丸山 信子 みのり園(臨時)
(新規採用) 十二月八日付
野田 恵美 第2みずほ園(臨時)
(退職) 十二月三十一日付
塩家 智子 第2みずほ園介護員

様 様 様 様 様 様 様 様 様 様 様 様

宮内 幽香子 魚松
ありた農業協同組合
(株)フレッシュライン新潟
桜井喜美子
保古野木保育園
鈴木 瑞苑
だいろの会
第2みずほ園
生活支援課長 本間 雅義
「わあーらく」
参事 鳥山 和久
田巻 弘子
生活支援課長 川村 雅代
計良 幸子
アップルスポーツカレッジ
猪 猪 猪 猪 猪 猪 猪 猪 猪 猪 猪 猪
河野 結衣 若杉 美華 浦沢 木綿 河野 絵梨 若杉 美華 浦沢 木綿 河野 終
曾和・中野小屋 コザカイ理容所 すずらん美容室 美容室フラー
マーク・イーガン タイラー・アンダーソン 五十嵐朱美 古俣 麗香 笠木小学校 佐藤 明 新潟市社会福祉協議会
大村 司 小俣 静江 西田 久 舟山 功 島倉 菊江 バッジ・ランドン 斎藤 徳子 小林 正美 白石 孝
アートビル管理 第2みずほ園家族会 ベアーズコーヒー・ボレーション(有) 山形農業協同組合 北沢 良実 堀内多計司
長尾理容 ザ・クリケッツ

ボランティア・慰問

永年勤続者

平成十五年度新潟市社会福祉協議会社会福祉功労者(各種民間社会福祉施設に役職員として十年以上勤務した。)として、十一月二十日に五人が表彰されました。

「おーい、それって、さるは、さるでも、さる違い(去ると猿)おさるさん、顔を真っ赤にして、駕籠かついでますよ。まだ、おいらの年は始まつたばかりだって」
『エサホイ、サッサ』
『ホイ、サッサ』

編集後記

今年も、あますところ、あと…
「えっ?!」

あんなこともあった、こんなこと
もあった。さまざま思い出が、
走馬灯のように回ります。

百と八つの煩惱を刻む鐘の音と
ともに夜も更けてまいりました。

さる年に、万感の思いを込めま
して。



みのり園 生活支援課長 川村 雅代
田巻 弘子 だいろの会 保古野木保育園
桜井喜美子 第2みずほ園 生活支援課長 本間 雅義
鈴木 瑞苑 「わあーらく」
計良 幸子 参事 鳥山 和久
アップルスポーツカレッジ 田巻 弘子
猪 猪 猪 猪 猪 猪 猪 猪 猪 猪 猪 猪
河野 結衣 若杉 美華 浦沢 木綿 河野 終
曾和・中野小屋 コザカイ理容所 すずらん美容室 美容室フラー
マーク・イーガン タイラー・アンダーソン 五十嵐朱美 古俣 麗香 笠木小学校 佐藤 明 新潟市社会福祉協議会
大村 司 小俣 静江 西田 久 舟山 功 島倉 菊江 バッジ・ランドン 斎藤 徳子 小林 正美 白石 孝
アートビル管理 第2みずほ園家族会 ベアーズコーヒー・ボレーション(有) 山形農業協同組合 北沢 良実 堀内多計司
長尾理容 ザ・クリケッツ